

会員増強がんばってます

独自の取り組みで会員増強に尽力するクラブを紹介します。

菅野南2今宮クラブ（箕面市）
会長・小山宗雄
会員数・121人（平成30年4月現在）

活発な同好会活動で

未加入者を呼び込む

菅野南2今宮クラブで新規加入につなげては、平成30年度に会員数を1人増やし、加入促進クラブとしてSC大阪会長表彰を受章。

平成27～30年度の3年間で24人の増強を果たしています。

会員増強に効果を上げているのは、活発な同好会活動です。地域のシニアの多様な興味に応じて9つの同好会（カラオケ、手芸、健康麻雀、ゲートボール、ゴルフ、グラウンドゴルフ、社交ダンス、お茶会、パッチワーク）を展開し、これらに未加入者も呼び込むこと

で新規加入につなげています。

女性に人気の「健康麻雀」

同好会で一番人気があるのが、昨年4月から活動している「健康麻雀」。同クラブの若手の女性理事が、SC大阪の健康づくり大学校講座を受講した際、他の受講生から健康麻雀が好評という情報を得たことから自分達のクラブでも取り入れた

立ち上げたものです。女性理事が近隣の友人・知人に声をかけて誘ったところ、未加入

者も含めて約20人の参加がありました。そのほとんどが女性です。

これまで老人クラブに入ることに抵抗感を示していた人達も、「麻雀をしたいから」と集まって来てクラブに加入し、健康麻雀以外の活動にも参加するようになりました。

このほか、やはり女性を中心になって立ち上げた「お茶会」「パッチワーク」も人気で、参加者がまた新しい人を誘うので、未加入者を呼び込むことになっています。

地域の各種団体と連携

こうした同好会活動には資金が必要です。そこで、会員からの会費収入と自治会からの補助金以外に、次の

ような手段で資金を集め、各同好会に助成を行っています。

- ① 地区内の6つの公園を自主管理団体として清掃・点検し、箕面市から交付金を受け
- ② 地区の各家庭から出る使用済みアルミ缶を回収し、リサイクル業者に売却して代金を得る、③ 地域の高齢者関連企業に賛助会員になってもらい、賛助金を受ける。

また、地域の各種団体と密に連携して活動していることも同クラブの特徴です。例えば、地区福祉会主催の「いきいきサロン」や自治会主催の餅つき大会の応援、地元の病院の秋祭りでの健康チェックへの参加など。前述の健康麻雀も、月4回の活動のうち2回は地元のサービスタワービル高層階向け住宅で実施し、その入居者と共に麻雀を楽しみます。

このような活動を通して、老人クラブの存在意義を地域で理解してもらっていることが、会員増強の大きな力になっています。



同好会「健康麻雀」



地域の餅つき大会を応援



同好会「お茶会」